

# 岐阜県立岐阜聾学校で防災講座を行いました

令和4年8月31日（水）、岐阜県立岐阜聾学校で小学部26名、中学部12名、高等部11名に防災講座を行いました。聾学校での防災講座は初めてとなります。

小学部では浸水疑似体験映像の視聴後、〇×クイズを行い、浸水や事前の備えなどを学びました。中学部・高等部では、9.12豪雨を中心に過去に発生した災害について学習した後、浸水体感VRで浸水を疑似体験し、また、近年の豪雨災害記録集「自然に学び、自然に備える」やデジタル展示館を用いた過去の災害の調べ学習を行いました。

VRを体験した生徒さんからは、「早く逃げないといけないと思った」「まずは早めの避難を心がけて、もし逃げ遅れてしまったら上階へ逃げたい」などの感想がありました。

今回の防災講座が児童・生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。

この講座の様子は、NHK・中日新聞・岐阜新聞に取材して頂きました。

小学部



中学部



高等部



# 愛知県立豊橋工科高校で防災講座を行いました

令和4年9月2日（金）、愛知県立豊橋工科高等学校で3年生36名に防災講座を行いました。豊橋工科高校での防災講座は今回で3回目となります。

始めに、VRで浸水を疑似体験して水害の怖さを実感した後、大切な命を守るために自分自身が取らなければならない行動を、マイ・タイムラインの作成を通して学びました。VR体験中の生徒さんからは、漂流物から避けるような動きをするなど驚いている様子が見られました。また、マイ・タイムラインの作成にあたり、ハザードマップの確認をしましたが、ハザードマップを初めて見る生徒さんも多く、真剣に自宅の浸水深を確認していました。

その後、伊勢湾台風など過去に発生した災害や近年発生した災害を、当協会制作のデジタル展示館を活用しながら学んで頂きました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

この講座の様子は、名古屋テレビに取材して頂きました。

